



薫っ子だより

「気づき・考え・行動する 薫の子」



令和7年7月2日

学校便りNo15

文責：校長 新田直子

7月5日は「校地内交通安全の日」です ～子どもたちの安全を守るために～



2012年7月5日朝に、郡山市内の小学校の校地内で交通死亡事故が起きました。登校して正門近くにいた2年生の男子児童が、忘れ物を届けに来た他の保護者の車にひかれて亡くなったという事故で、被害者が児童、加害者が同じ学校の保護者というとても悲惨な事故でした。それ以来、郡山市ではこの7月5日を「校地内交通安全の日」として、悲惨な事故を繰り返さないよう呼び掛けてきました。また、「歩車分離」を呼び掛け、歩行者（児童）と車が一緒にならないよう動線を分け、安全を確保するようになりました。本校でも、児童登校を東門に統一し、西門や北口からは登校しないようにしているのも「歩車分離」のためです。西門は給食物資搬入車や職員の車との重なりを回避するため、北門は職員の出退勤の車との重なりを防ぐためです。

保護者の皆様におかれましても、悲惨な事故が起きないように、以下の点にご理解とご協力をお願いいたします。

- ☆ 学校周辺の道路は全て駐車禁止エリアです。車で送迎をされる際は、児童の乗降は短時間で、歩道側からお願いします。（車道側での児童の乗降は大変危険です）
- ☆ 学校付近の交差点では、道路横断中の児童に十分留意くださるようお願いします。
- ☆ けがや病気等での迎え、忘れ物等で来校された際には、事務室または職員室へ必ず一声かけていただくようお願いします。



また、先日地域の方より次のようなお電話をいただきました。児童の命・安全に関わる重大な事案のため、当日教頭より放送で指導し、翌日の全校集会で校長から全校生へ指導と注意喚起を行いました。各学級でも担任から指導いたしましたが、ご家庭でもお子さんに話していただきますようお願いいたします。

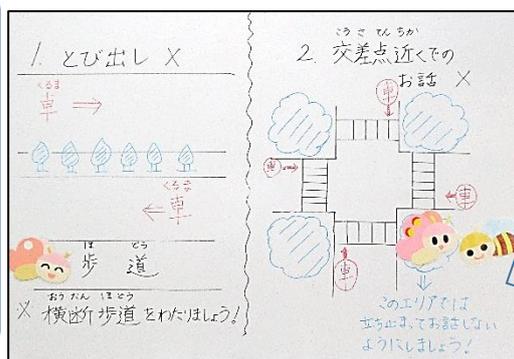
- ◇ 道路への飛び出しをしない。左右の安全を確認してから渡る。
- ◇ 横断歩道以外で道路を横断しない。特に、中央の植え込みからの飛び出しは大変危険です。
- ◇ 交差点や横断歩道付近で立ち止まって話し込まない。（車のドライバーから見ると、児童が横断するかどうかの判断に困り、児童の巻き込み事故にもつながりかねません。）



薫っ子1人1人のかけがえのない命を守るために、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



全校集会・放送委員会のみなさんが上手に進行してくれました。運営委員会からあいさつ運動についての話がありました。



全校集会での交通安全の話で使用した黒板図。「飛び出しをしない」「交差点近くで話し込まない」ことを伝えました。